

# 超音波センサー0M5-5CN-Vタイプの動作範囲特性（単体代表例）

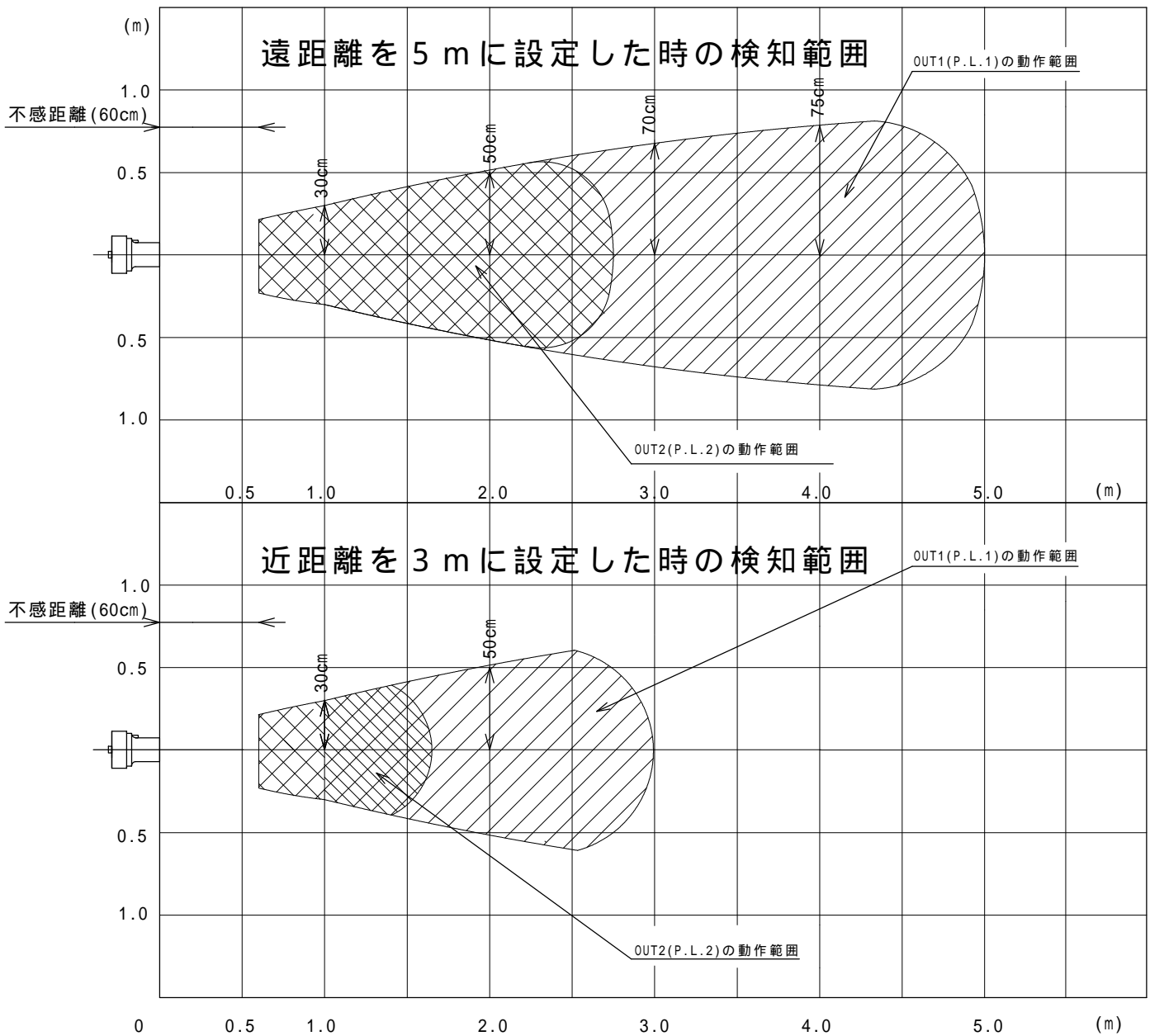
（遠近距離切り替えタイプ超音波センサ）

遠近の切替はセンサーから引出した 二本の線の“短絡”  
“オープン”により自動化出来ます。時速8Km/h以上だと  
遠距離、以下だと近距離というように！！

平成26年4月10日

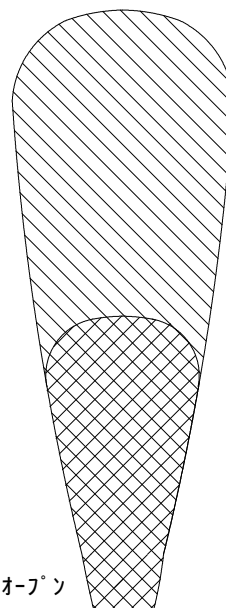
個別設定：感度：9ノッチ、設定距離 = 5.0m Max.

ハッチング部の動作範囲は、28、2mのポールを  
地上に立てセンサーが、検出する範囲を示す。

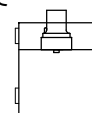




## 遠距離

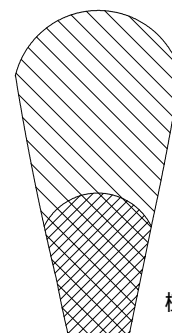


障害物の少ないオープン  
スペースでは検知距離も  
最大でスピードアップして  
走行です(フェアウェイ等)。



## 近距離

速度が速くて制動距離が長い場合は  
上記遠距離モード(5m設定)、速度が  
遅くて制動距離が短い場合は、下記  
近距離モード(3m)に自動的に切り替え。



距離は遠近  
とも任意設定

植え込み等狭い通路  
走行では検知幅も狭  
くなりスムーズな走行が  
可能です。

